

兵庫県 川西市 病院事業会計

経営健全化計画の概要

1 資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

- 医師不足解消を最優先に医師確保に取り組んだが、それに伴う患者確保策が十分ではなかったこと
- 病棟の再開に向けて人員の充実を図ったが、看護師が確保できず病棟再開が遅れたこと
- 収支改善・経営基盤の確立への具体的な取組が明確でなく、徹底しなかったこと

2 計画期間

平成27年度から平成30年度まで4年間

3 経営の健全化の方針

- 地域ニーズに応じた、より適正な医療の提供
- 健全な経営基盤の確立
- 病院規模や診療圏におけるニーズを視野に入れた、より効果的で効率的な病院運営の推進

4 資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

- 休床中病棟の再開による体制整備(平成27年5月再開済)
- 地域医療機関との連携強化や救急患者の積極的受入れによる患者確保
- 給与費の適正化及び効果性・効率性の観点の徹底による経費の抑制
- 収支改善の効果が現れるまでの間の、市(一般会計)からの財政支援の追加

5 4の方策に係る収入及び支出に関する計画

(単位:百万円)

	26年度決算	27年度決算	28年度決算	29年度決算	30年度決算
経常収益	4,789	5,276	5,770	5,867	5,934
経常費用	5,191	5,648	5,822	5,854	5,809
他会計繰入金	835	935	952	952	952

6 各年度ごとの資金不足比率の見通し

(単位:%)

	26年度決算	27年度決算	28年度決算	29年度決算	30年度決算
資金不足比率	25.8	15.1	13.3	14.9	11.8

7 その他経営の健全化に必要な事項

- 市財政部局との情報共有・連携強化
- 病院職員における経営健全化への意識改革と推進体制の構築